

# 給食だより

令和4年9月  
佐呂間町学校給食センター  
発行者：栄養教諭

ぼうさいきゅうしょく じっし

## 防災給食を実施します。

9月1日は防災の日です。防災の日は、1923年9月1日に発生した関東大震災から由来して、年に1度改めて防災意識を高めようという日です。佐呂間町では防災意識を高めるために、「保育所・小学校」「中学校」毎年交互に防災給食を行っています。

今年度は「保育所・小学校」が防災給食を行う年で、9月12日(月)に行います！

### ～防災給食なんでやるの?!～

災害はいつ、どんな状況で起こるかわかりません。そのとき必ずしもおうちにいる、帰ることができるとは限りません。そして、毎日なにげなく食べていたものが手に入らず、防災食を食べることがあるかもしれません。

そんな時のために、**防災食を食べてみる・体験してみる・そして食べ慣れておく**と実際に災害にあったとき何もかもが初めての状況よりもほんの少しだけでもストレスを少なくすることができます。また体験することで必要なスキルや物は何かが見えてきます！

### ～防災給食どんなものがでるの?!～

今年はカレーに変わって、「救給五目ごはん」を提供します。温めなくても、水がなくても、そのまま食べることができます。アレルギー特定原材料等27品目使用不可となっています。



### 考えてみよう!～もしも、今地震がおきたら…津波がきたら…～

みなさんはどんな行動をしますか?どんなものを準備していますか?  
「どうすればいいかわからん!」と思ったら、『もしも』の時間を考えて行動にうつしてみよう!  
災害がおそろしいと思うだけでなく、自分にできることを考えましょう!日本は災害大国です。  
今までの災害を教訓に私もどんな準備をすればよいか考えていきたいと思えます。



❖保護者の皆様へ❖

防災給食についてご理解の程よろしくお願い致します。おうちでも話していただけると幸いです。